

# 浅川市民中学「ひまわり学級」

【主催】 北九州市立光貞市民センター  
【協力】 北九州市立浅川中学校

【期日】  
通年

【場所】  
浅川中学校内

【対象】  
浅川中学校区の高齢者

## 【ねらい】

高齢者を中心に地域の方たちが、中学校の教職員にパソコンや英語・体育等を習ったり、中学生にパソコンを習ったり、中学生と一緒に授業を受けたりすることを通して、元気に若々しく楽しく生活できるようにする。又、ひまわり学級生の豊かな人間性や人生経験が中学生に心の温かさや厳しさを学ぶ場として役に立っている。

## 【内容】

### 1 学級開設のきっかけ

浅川公民館(現光貞市民センター)では、平成4年の開館以来、学社連携事業を推進してきた。平成15年に更なる連携の強化を目指したいという浅川中学校長の提案に公民館館長が賛同し、名称を市民中学とし、明るく元気にぐんぐん伸びるひまわりの花を学級名として始まった。

### 2 これまでの歩み

#### ①平成15年度

○6月 浅川市民中学開校

- ・学級生 30名
- ・スタッフ 公民館職員、中学校教職員、学習ボランティア他
- ・授業日数・時間 全9回11日間(時間10～12時)
- ・授業内容

理科の石けんづくり、3日連続のパソコン学習、中学校との共同開催

の文化祭などを行う

#### ②平成16年度

○中学校内に常設の「ひまわり教室」を開設

- ・学級生 28名
- ・スタッフ 公民館職員、中学校教職員、学習ボランティア他
- ・授業日数・時間 全12回14日間(時間10～12時)
- ・授業内容

新たに生徒と一緒に、国語科で「百人一首」や体育科で「よさこいソーラン節」などを行う

#### ③平成17年度

○浅川公民館を「光貞市民センター」に名称変更

- ・学級生 36名
- ・スタッフ 市民センター職員、中学校教職員、学習ボランティア他
- ・授業日数・時間 全12回14日間(時間10～12時)
- ・授業内容

各教科の学習とは別に、中学校の体育祭に参加しフォークダンスなどを行う

#### ④平成18年度

- ・学級生 37名
- ・スタッフ 市民センター職員、中学校教職員、学習ボランティア他
- ・授業日数・時間 全14回15日間(時間10～12時)
- ・授業内容

全教科の学習と道徳の学習などを行う

#### ⑤平成19年度

- ・学級生 31名
- ・授業内容等については、インターネットで「光貞市民センターホームページ」内の「まちづくり」→「各種講座」をご覧ください。



パソコン「パソコンを楽しもう」  
中学生がアシスタントになりました



体育科「体ほぐし運動を楽しむ」  
中学生と一緒に汗を流しました



家庭科「調理」  
皮から手作りの豚饅を作りました

## 【成果】

○講師の工夫した学習内容により、「新たな発見や気づきにつながった」「楽しい体験だった」という思いをもつことができている。

○中学生と日常的に、また学習の場で交流することにより、中学生とのふれあう喜びを感じることができている。

○5年間にわたる継続した取組により、気持ちのよい挨拶が交わされるなど参加者と中学生の日常的な交流が深まった。また、参加者の学校に対する理解が深まるとともに、地域づくりに貢献する意識が高まってきた。さらに中学生は、参加者から人間としての心の温かさや厳しさを学ぶことができているようである。

## 【問い合わせ先】

北九州市八幡西区光貞市民センター TEL 093-692-9469